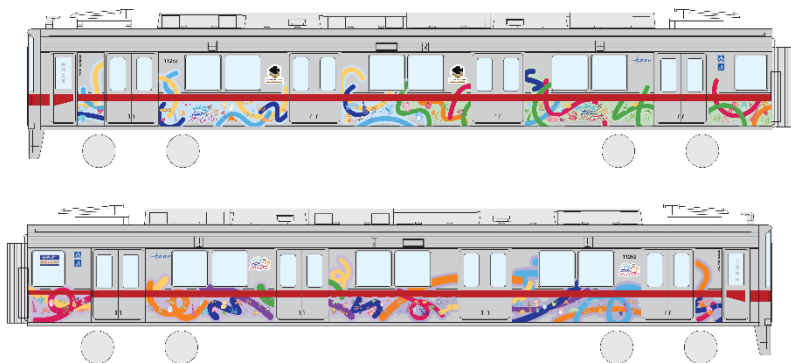


すみだ五彩の芸術祭、出発進行！ 墨田区ラッピングトレイン「五彩」が東武亀戸線で運行！！

令和8年9月4日（金）から開催する「すみだ五彩の芸術祭」の共催企画として、墨田区及び区と包括連携協定を締結している東武鉄道株式会社が、区内を運行する「東武亀戸線」を中心に※、芸術祭会期中にラッピングトレインを運行します。ラッピングデザインは、区内の子どもたちが「すみだ」をテーマに描いた絵をモチーフとし、千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート（以下、千葉大学 dri）の知見を活用して制作しました。芸術祭期間中、運行予定です。（運行は8月28日から12月20日までの予定）

※運行区間：亀戸線、大師線、伊勢崎線北部、佐野線、小泉線、桐生線



〈ラッピングイメージ〉



〈コンセプトデザイン〉

【デザインの特徴】

令和8年5月31日に区が主催した「こどもわくわくフェスティバル」において、区内の子どもたちが自由に描いた「すみだの色・かたち・文字」の数百点にも及ぶ素材をもとに、千葉大学 dri の知見を活用して、ラッピングデザインを制作しました。デザインには、区の地域資源である東京スカイツリーやすみだ水族館のペンギンなどが散りばめられており、「みんながつくる すみだのげいじゅつさい」をキャッチフレーズとして、地域に暮らす人々と共に創り上げる芸術祭を表現しています。



〈すみだをイメージしたイラスト〉

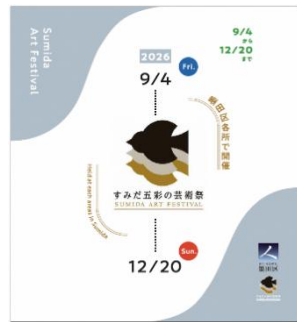
■今後の展望

①まちなかボラードアート

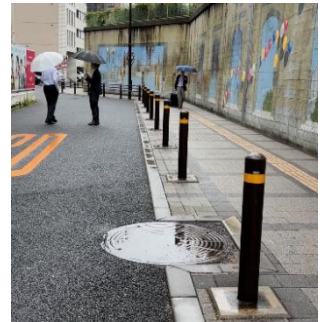
東武線の沿道や区内の道路に設置されているボラード（車止め）に、ラッピングトレインと共通のデザインを施した「まちなかボラードアート」を展開します。なお、設置にあたっては、ボラードの制作・販売を行う帝金株式会社の協力のもと実施します。（8月27日（木）10時～正午 学生等により設置予定）



〈ボラードデザイン〉



〈隅田公園〉



〈両国駅周辺〉

②トレインパンフレットの作成

ラッピングトレインをモチーフにした、墨田区・東武鉄道・千葉大学等による公民学連携の芸術祭共催企画を紹介するパンフレットを制作し、区内各施設に設置します。



〈パンフレットイメージ〉

■東武鉄道株式会社について

東武グループは、東武鉄道を中心に鉄道・バス業などの運輸事業、ホテル業などのレジャー事業、分譲・賃貸事業などの不動産事業、百貨店業などの流通事業、建設業などのその他事業の5つのセグメントで事業展開し、東武鉄道および連結子会社65社から構成されています。特に、鉄道事業は、関東私鉄最大の鉄道ネットワークを有するほか、世界一の高さを誇り東京のシンボルである東京スカイツリー®は、電波塔としても重要な役割を果たしているなど、グループとして様々な社会インフラを有しています。

■千葉大学について

墨田区と平成29年3月に締結した包括連携協定に基づき、地域課題の解決に向けた区と大学による各種共同事業を実施しています。これまで、千葉大学墨田サテライトキャンパスを拠点に、区民の行動変容を促すデザイン連携として、コロナ禍におけるワクチン接種会場の案内誘導サインシステムの開発や、投票率の向上を促す投票済証の作成等を実施しています。